



三ヶ島小「学校応援団」

学校、家庭、地域社会が一体となって子どもたちの教育に取り組むための「学校応援団」の組織化については、すでに【メタセコイヤ】1月号でお知らせしたところです。県では、「学校応援団」成立の要件として、①「学校を支援するボランティアの組織化」、②「学校応援コーディネーター（応援団との調整役）の存在」の2点を挙げています。本校では、読み聞かせ・図書ボランティアの方々や教科学習のお手伝いをいただいているの方々、また、区長さんや民生委員さんをはじめとする地域の方々など、数多くの皆さんに支えていただいております。ここで、これらの方々にあらためて「学校応援団」としての登録をお願いするとともに、学校後援会の河野靖治会長にコーディネーターをお願いいたしました。本校の後援会は、文字どおり学校を支援していただける、「応援団」として最もふさわしい組織であると考えています。河野会長には御快諾いただくとともに、早速、書き初め指導の方々や昔の遊びを指導くださる方々を御紹介いただきました。今後も、「安全・安心」や「環境美化」などの支援についても広げていければと考えておりますので、ぜひ御協力をお願いします。



「ルーシェル」が1日外出します



職員玄関の雛飾りとルーシェル

先日、本校では少し早いひな祭り集会を行いました。他の学校と違うのは、81年前のひな祭りの時期にアメリカから送られてきた、青い目の人形「ルーシェル」とともに祝うということです。

この「ルーシェル」を3月3日の1日だけ、「青い目の人形とひな祭り」という企画で所沢銀座通りの「井筒屋街造商店」に展示する予定です。ぜひご覧ください。

歓声上がった親子科学実験教室



現代の子どもたちの科学離れが指摘される中、サイエンスライターの山村紳一郎さんを指導者に招いて、2月17日「親子で楽しむあつりよくマジックチャレンジ教室」がPTA主催で実施されました。

大雪で2週間延期され、参加者数の減少が懸念されましたが、当日は100人を超える親子が体育館に集まりました。様々な実験や遊びを通して、「圧力」の不思議を体感しました。

第2回「教育懇談会」開催

2月21日（木）、三ヶ島公民館で第2回の「教育懇談会」を実施しました。PTA役員をはじめ各区長さんや民生委員、子供会育成会、スポーツ少年団代表の方々などに御出席いただき、「教育に関する3つの達成目標」の集計結果やPTA提案に基づき、放課後の過ごし方などについて懇談を行いました。また、三ヶ島交番からも、特別警戒中の現在の様子についてお話いただきました。



こちらも2回目の「学校保健委員会」



市保健センターから小峯三千代さんをお招きし、口腔内の衛生について講演していただきました。単にお話を伺うだけでなく、参加者全員が試薬を使って自分の歯や口腔内の健康状態を実際に調べてみるという体験をさせていただきましたので、実感を持った理解ができました。出席された方からぜひその内容をお聞きいただき、日々の健康生活に生かしてほしいと思います。

本校のホームページはほぼ毎日更新し、日々の教育活動を紹介しています。ぜひ御覧ください。

<http://www.tokorozawa-stm.ed.jp/mikajima-eh>